

！ 実用新案登録
第：3123323号

らくちん Series
かゆいところに、手がとどきます



ゴックん

きくなん式・摂食嚥下用安心まくら

食事時などに頸部が伸展している姿勢では咽頭と気道が直線になり、気道が開いて誤嚥しやすくなります。

この枕の使用により、誰でも簡単に短時間で安全な頸部前屈姿勢を形成する角度を設定し誤嚥を防止します。

食事・摂食嚥下訓練・口腔ケア・各検査時などに活用できます。



“サっと、
あんしん食事姿勢”

※使用イメージ

ゴックん
セット



[ゴックん 枕本体]
大きさ：W (260) *L (260)
高さ：200mm
重さ：750g

Sサイズ
セット



[ゴックん・Sサイズ 枕本体]
大きさ：W (225) *L (228)
高さ：120mm
重さ：600g



寝床の角度が変化した場合の枕本体へ脱着可能な、角度調整用クッション

[角度調節用クッション]
角度：30°
希望小売価格：¥7,350 (税込価格)



[角度調節用クッション]
角度：30°
希望小売価格：¥7,350 (税込価格)

Sサイズ ゴックん

ゴックんの使いやすさをそのままにお子様や小柄な女性用に小ぶりサイズにしました。
姿勢保持角度は、ゴックんと同じです。

ゴックん
オプション
さらに便利に



健側を患側より下側に位置させる場合の、枕本体や角度調整用クッションと寝床との間に挿入する左右角度調整用クッション

[左右角度調節用クッション]
角度：15°
希望小売価格：¥2,310 (税込み価格)

・本製品は、医師の指導のもと、患者に対する適切な処置に活用する必要があります。
・製品の仕様、価格等は予告なく変更する場合がございます。
・本製品は、目的以外での使用は致しません。

考案者：
大塚裕一先生（菊南病院）・宮本恵美先生（熊本保健科学大学）

きくなん式・摂食嚥下用安心まくら：取扱ガイド

誤嚥を防止するための安全な頸部前屈姿勢載のセッティングを考えた場合、多くの介護者が以下のような問題をあげています。

- 1) 安全な頸部前屈姿勢が枕等の形や構造の問題で作れない。
- 2) 枕を重ねたり、枕とタオル等の組み合わせで調整したり等、労力と時間を要する。
- 3) 頸部前屈姿勢が時間経過とともに崩れる。
- 4) 頸部前屈の設定角度が介護者によって異なる。

今回、以上のような問題を解決するために、きくなん式摂食嚥下用安心まくら「らくちんゴックん」を提供いたします。



使用方法：

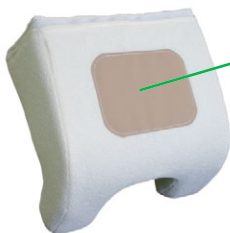
- 1) 臥位 30 度から 45 度までは枕本体と角度調整用クッションを併せて使用します。
- 2) 臥位 45 度から 60 度までは枕本体のみを使用します。
- 3) 麻痺があり左右どちらかに傾ける必要がある場合は、別売りの左右角度調整用クッションを枕本体か角度調整用クッションに敷きこんで使用します。

下顎角を固定し、頭部の上下左右の
ずれを防止する、またくぼみにより、
頭部の左右のずれの防止をより強化します

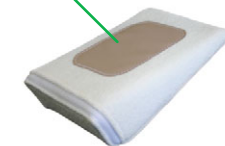
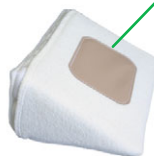


枕本体

滑り止め材により安全な角度が
変化することを防ぎます



角度調節用クッション



左右角度調節用クッション

商品の特徴：

- 1) 摂食嚥下障害の知識があまりない方でも寝床のリクライニング角度に応じた安全な頸部前屈姿勢を簡単に短時間でつくれ、かつその姿勢が崩れません。
- 2) 寝床のリクライニング角度を変化させても角度調整用クッションにより安全な頸部前屈姿勢を簡単につくれ、かつその姿勢が崩れません。
- 3) 麻痺等で患側より、健側を下側に位置させる必要がある場合、左右角度調整用クッションでその姿勢を簡単につくれ、かつその姿勢が崩れません。

・記載製品は、印刷のため、色等に若干の違いが生じる場合がありますのでご了承下さい。
・製品の仕様、価格は予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。
・本製品は、目的以外の使用は絶対にしないで下さい。

！ 実用新案登録済
番号：3123323

考案者：
菊南病院 言語療法科 大塚裕一
熊本保健科学大学 宮本恵美